

2006年8月22日

各 位

株式会社メイテック
 代表取締役社長 西本 甲介
 東京都港区赤坂8丁目5番26号
 (コード番号9744 東証・名証第一部)
 (URL <http://www.meitec.co.jp>)
 問合せ先 広報部長 足立 博之
 (TEL 03-5413-2600)

日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の米国子会社売却および
 2007年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、当社の連結子会社である日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の米国子会社ノベーションズグループ(Novations Group Inc.)を米国MCG社に売却することを、2006年8月21日(月)の臨時取締役会にて決定し、実行いたしました。その結果を反映し、2006年5月10日に公表した2007年3月期(2006年4月1日～2007年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

1. 2007年3月期中間業績予想数値の修正(2006年4月1日～2006年9月30日)

<連結>

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	42,500	6,000	6,000	3,200
今回修正予想(B)	42,000	5,850	5,850	2,300
増減額(B-A)	-500	-150	-150	-900
増減率(%)	-1.2%	-2.5%	-2.5%	-28.1%
(ご参考)前期実績(2006年3月期)	40,723	5,935	5,996	3,250

<単体>

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	30,500	5,150	5,650	3,300
今回修正予想(B)	30,700	5,250	9,700	-3,250
増減額(B-A)	200	100	4,050	-6,550
増減率(%)	0.7%	1.9%	71.7%	-
(ご参考)前期実績(2006年3月期)	30,365	5,378	5,729	3,422

2. 2007年3月期業績予想数値の修正(2006年4月1日～2007年3月31日)

<連結>

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	86,000	12,500	12,550	6,500
今回修正予想(B)	83,800	12,000	12,000	5,700
増減額(B-A)	-2,200	-500	-550	-800
増減率(%)	-2.6%	-4.0%	-4.4%	-12.3%
(ご参考)前期実績(2006年3月期)	83,223	12,485	12,562	5,302

<単体>

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	61,500	10,500	11,000	6,050
今回修正予想(B)	61,800	10,650	15,650	500
増減額(B-A)	300	150	4,650	-5,550
増減率(%)	0.5%	1.4%	42.3%	-91.7%
(ご参考)前期実績(2006年3月期)	61,425	11,131	11,556	6,820

※ 2007年3月期の各社別業績予想は別紙1をご参照下さい

3. 修正の理由

<連結>

(1) 米国事業(Novations Group Inc.)の売却による連結売上高への影響

Novations Group Inc.業績の2007年3月期連結業績予想への反映は、中間期実績(2006年1月~6月)だけになります。また、Novations Group Inc.の2006年7月~8月業績につきましては、当期純損益分のみを当該売却時の特別損失として計上しております。よってNovations Group Inc.業績は下期より連結対象から除外することになります。

(2) Novations Group Inc.の2007年3月期中間期業績下方修正

Novations Group Inc.の2007年3月期中間期の業績を別紙1のとおり下方修正いたします。

(3) 米国事業(Novations Group Inc.)の売却に伴う特別損失

2006年8月21日に、当社の連結子会社である日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の米国子会社Novations Group Inc.の売却を実施したことに伴い、特別損失が685百万円(見込)発生することが主な要因です。

(4) 新規事業の先行投資

本年7月に設立した新会社、株式会社メイテックネクスト(職業紹介事業)を2007年3月期下期に本格的に立ち上げるための先行投資を約2.5億円実施する予定(事業推進費用として販売管理費計上のため、2007年3月期連結営業利益を下方修正)です。

※ Novations Group Inc.の売却内容は別紙2をご参照下さい

※ Novations Group Inc.売却後の日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社(連結)の、2007年3月期業績予想への影響は別紙1をご参照下さい

<単体>

(1) 日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の株式評価損(特別損失)

2006年8月21日に実施された当社の連結子会社である日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の米国子会社Novations Group Inc.の売却を実施したことに伴い、日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の純資産が減少することに起因して、当社の保有する日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の株式について評価の見直しを行い、評価減を実施することといたしました。その結果、2007年3月期中間期において、子会社株式評価損:10,426百万円を特別損失として計上する見込みです。

2007年3月期中間期の有価証券評価損の総額 (単位:百万円)

(A) 2007年3月期中間期の有価証券評価損※	10,426
(B) 2006年3月期末の純資産額 (A/B×100)	47,262 (22.0%)
(C) 2006年3月期末の経常利益額 (A/C×100)	11,556 (90.2%)
(D) 2006年3月期末の当期純利益額 (A/D×100)	6,820 (152.8%)

※本資料発表時点で、確定している数値について開示しております。

なお、当該株式評価損については、日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の純資産減少を伴う業績赤字：4,802百万円として、2006年3月期までの連結業績において既に計上されております。また、連結調整勘定（20年間均等消却）：4,939百万円については、別途に会計基準に照らした減損テスト（決算期毎に実施している日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の超過収益力の判定。当期については、Novations Group Inc.売却に伴い、2007年3月期中間期に再テストを実施予定）により評価されるものであるため、現時点では連結業績には反映しておりません。その結果、上記3<連結>（2）に記載した米国事業（Novations Group Inc.）の売却に伴う特別損失：685百万円以外は当期の連結業績への影響はありません。

子会社株式評価損の内訳 (①=②+③+④) (単位:百万円)

① 子会社株式評価損	10,426
② 2006年3月期までに計上された日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の純資産減少を伴う業績赤字	4,802
③ 連結調整勘定	4,939
④ 米国事業(Novations Group Inc.)の売却に伴う特別損失	685

(2) 子会社からの特別配当を営業外収益に計上

当社の株主還元政策は、連結決算に基づいて剰余金配当及び株式消却により実施しています。連結決算に基づいた株主還元政策をグループキャッシュマネジメントと連動させて実行するために、2007年3月期中間期に、当社の連結子会社株式会社メイテックフィルダーズおよび株式会社ジャパンキャストから株式会社メイテックへの特別配当(株式会社メイテックフィルダーズ⇒株式会社メイテック:3,549百万円、株式会社ジャパンキャスト⇒株式会社メイテック:305百万円)を実施し、2007年3月期中間期の株式会社メイテックの営業外収益に計上する予定です。

※ メイテック単体の配当可能原資の確保が目的です。

4. 2007年3月期中間、期末配当金について

今回の連結当期純利益の下方修正要因は、連結キャッシュフローへの影響は軽微なため、2007年3月期の配当金につきましては、従前予想であります1株当たり年間89円(中間:44円、期末:45円)を変更いたしません。

以上



別紙1

2007年3月期のメイテックグループ各社別業績予想(2006年8月22日修正)

(単位:百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期	メイテック	30,500	5,150	5,650	3,300
		30,700	5,250	9,700	-3,250
	メイテックフィルダーズ	5,500	600	600	350
		5,400	○	○	○
	ジャパンキャスト	1,950	110	110	65
		○	○	○	○
	メイテックエキスパーツ	65	-20	-20	-20
		30	-30	-30	-30
	3Dテック	390	30	30	17
		○	○	○	○
	アイエムエス	250	15	15	8
		220	10	10	6
	アポロ技研グループ	650	-15	-15	-10
		○	○	○	○
	メイテックCAE	230	25	25	15
		○	○	○	○
	メイテックグローバルソリューションズ	185	10	10	10
	135	-40	-40	-40	
メイテック上海	20	-7	-7	-7	
	○	○	○	○	
メイテック大連	20	-10	-10	-10	
	○	○	○	○	
メイテック広州	12	-15	-15	-15	
	○	○	○	○	
メイテックネクスト	—	—	—	—	
	—	-60	-60	-60	
日本ドレーク・ビーム・モリングループ	3,150	200	180	100	
	2,737	-67	-86	-800	
連結	42,500	6,000	6,000	3,200	
	42,000	5,850	5,850	2,300	
通期	メイテック	61,500	10,500	11,000	6,050
		61,800	10,650	15,650	500
	メイテックフィルダーズ	11,300	1,400	1,400	820
		11,100	○	○	○
	ジャパンキャスト	4,150	250	250	150
		○	○	○	○
	メイテックエキスパーツ	300	-3	-3	-3
		120	-40	-40	-40
	3Dテック	700	65	65	35
		○	○	○	○
	アイエムエス	600	40	40	20
		520	35	35	○
	アポロ技研グループ	1,355	15	15	10
		○	○	○	○
	メイテックCAE	500	50	50	35
		○	○	○	○
	メイテックグローバルソリューションズ	500	20	20	20
	480	-20	-20	-20	
メイテック上海	70	10	10	10	
	○	○	○	○	
メイテック大連	40	-20	-20	-20	
	○	○	○	○	
メイテック広州	25	-25	-25	-25	
	○	○	○	○	
メイテックネクスト	—	—	—	—	
	40	-210	-210	-215	
日本ドレーク・ビーム・モリングループ	5,950	255	220	55	
	3,537	-67	-86	-800	
連結	86,000	12,500	12,550	6,500	
	83,800	12,000	12,000	5,700	

2007年3月期の日本ドレーク・ビーム・モリン(連結):業績予想(2006年8月22日修正)

(単位:百万円)

中間期	日本ドレーク・ビーム・モリン(単体)	1,350	100	140	80
		1,200	0	25	-600
	ノベーションズ・グループ・インク	1,800	100	40	20
		1,537	-67	-111	-100
	連結	3,150	200	180	100
		2,737	-67	-86	-800
通期	日本ドレーク・ビーム・モリン(単体)	2,150	5	90	15
		2,000	0	25	-600
	ノベーションズ・グループ・インク	3,800	250	130	40
		1,537	-67	-111	-100
	連結	5,950	255	220	55
		3,537	-67	-86	-800

(注)

1 段目: 期初(2006年5月10日)発表値

2 段目: 今回(2006年8月22日)修正値

※ ○印は、期初発表表から修正なし

別紙2

日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の米国子会社 Novations Group Inc.の売却について

①売却の理由

当社グループは、米国における教育研修事業(主に人事系)を中心とした事業に関して、当社グループのコアビジネスである技術者派遣事業との事業シナジーは発揮しがたいとの判断に基づき、当該事業を売却いたしました。

②売却する子会社の概要

(1) 商号	Novations Group Inc.
(2) 代表者	大槻 忠男
(3) 本店所在地	Boston, MA, USA
(4) 設立年月日	2002 年
(5) 主な事業内容	企業研修・コンサルティング事業
(6) 従業員数	151 人
(7) 資本金	2,000ドル
(8) 発行済株式総数	200,000 株

③株式の売却先

(1) 商号	MCG Global, LLC
(2) 代表者	S. Garrett Stonehouse
(3) 本店所在地	Westport, Connecticut, USA
(4) 設立年月日	1995 年
(5) 主な事業内容	プライベート・エクイティ投資
(6) 当社との関係	特になし

④売却株式数、売却金額および売却前後の日本 DBM 社の所有株式の状況

(1) 移動前の所有株式数	200,000 株 (所有割合 100%)
(2) 譲渡株式数	200,000 株 (譲渡価額 913 万ドル)
(3) 移動後の所有株式数	0 株 (所有割合 0%)

⑤日程

(1) 株式譲渡契約締結日	2006 年 8 月 21 日
(2) 株式譲渡日	2006 年 8 月 21 日